



Japan Venture Capital Association

日本ベンチャーキャピタル協会
ニュースレター
No.29

2012年6月1日発行

ベンチャーキャピタリスト育成事業のプログラム改訂

2002年度に経済産業省から委託を受けて開発した「ベンチャーキャピタリスト人材能力開発プログラム」の成果を基に毎年実施してきましたJVCAベンチャーキャピタリスト研修は今年で10年（累計で491名が受講）を迎えました。

この間ベンチャー業界を取巻く環境は大きく変化し、また、キャピタリストの人材育成教育の重要性も益々高まっていることなどから、JVCAとして現在の研修プログラムと使用教材に関して大幅な改訂を行いました。

今年の研修は6/7～10にかけて新しいプログラムで実施する予定です。

最近の研修では、事業法人や弁護士の方々などVC会員以外の参加者も増えており、業界を超えたネットワーク作り、意見交換の場となっています。

今後とも、会員各社からの積極的な研修参加をお願い致します。

新しいプログラムのテーマ、講師は以下のとおりです。

		テ ー マ	講 師
第1回	6/7 (木) 午前中	イノベーションとベンチャーファイナンス	安達俊久/JVCA会長 ゲスト：経済産業省新規産業室
第2回	6/7 (木) 午後	ディールストラクチャー	池上重輔/早稲田大学准教授 ゲスト：後藤勝也/AZX法律事務所
第3回 ①	6/8 (金) 午前中①	デューデリジェンス実践編① テクノロジー系VB	谷本徹/リード・キャピタル・マネージメント社長
第3回 ②	6/8 (金) 午前中②	デューデリジェンス実践編② サービス系VB	松澤芳邦/三菱UFJキャピタル副部長
第4回	6/8 (金) 午後	VBの価値評価手法	安永謙/アントレピア社長
第5回	6/9 (土) 午前中	投資戦略とデューデリジェンス概論	松田一敬/SARR社長
第6回	6/9 (土) 午後	付加価値サービス	近藤直樹/アント・キャピタル・パートナーズパートナー
第7回	6/10 (日) 午前	投資回収 (Exit)	仮屋蘭聡一/グロービス・キャピタル・パートナーズパートナー
第8回	6/10 (日) 午後	ベンチャーファイナンス総論	呉雅俊/TNPパートナーズ社長

〔企画部〕 「第5回 2011年度VCトップ懇談会開催」

JVCAでは、昨年10月の第4回「中国・四国地区VCトップ懇談会」の開催に続き、主に東京地区のVC・賛助会員各社のトップ（代表者）間の情報交流を目的として、「2011年度VCトップ懇談会」（全6回）を開催しました。「VCトップ懇談会」はJVCA理事とVC/賛助会員のトップが年1回懇談を行う貴重な情報交換・交流の場となっています。今回は34名の会員の皆様のご参加を頂きました。

懇談会では、安達会長及び企画部からJVCAの過去1年間の活動報告があった後、参加各社から最近の活動状況の報告がありました。その後のディスカッションでは、アジア進出の支援の展開、復興ファンド創設への思い、起業家教育の課題、キャピタリストのスキル向上の必要性、VC業界のデータベース・情報開示の重要性、未上場市場の必要性、スタートアップ投資の課題、エンジェル税制への要望等活発な議論が行われました。

（参加メンバー）

（2/2）

ウエルインベストメント㈱、MUハンズオンキャピタル㈱、九州ベンチャーパートナーズ㈱、ごうぎんキャピタル㈱、㈱ナレッジキャピタル、フューチャーベンチャーキャピタル㈱、山口キャピタル㈱

（2/7）

オリックス・キャピタル㈱、㈱サンブリッジ、ザ・フューチャー・インターナショナル有限会社、㈱ビー・エイチ・ピー、三井住友海上キャピタル㈱

（2/9）

アイ・シグマ・キャピタル㈱、NTTインベストメント・パートナーズ㈱、㈱グロービス・キャピタル・パートナーズ、信金キャピタル㈱、モバイル・インターネットキャピタル㈱

（2/14）

池田泉州キャピタル㈱、エンゼルキャピタル㈱、㈱ケイエスピー、三生キャピタル㈱

（2/16）

有限責任あずさ監査法人、独立行政法人情報通信研究機構、㈱TOKYO AIM取引所、㈱東京証券取引所、東京中小企業投資育成㈱、秦信行

（2/21）

青山裕治、三優監査法人、特定非営利活動法人Japan Venture Research、スターティア㈱、西村あさひ法律事務所、三菱UFJ信託銀行㈱、みらい証券㈱

（懇親会の様子）



〔法務委員会〕 「会社法制の見直しに関する中間試案」に対する 意見書提出について

法務省から昨年12月に公表された「会社法制の見直しに関する中間試案」に対し、法務委員会ワーキンググループは、

過去8回の会合の協議を踏まえ、意見書を1月に提出しました。

詳細につきましては、JVCAのHPをご覧ください。

（企画部）「第3回日米イノベーション・起業・雇用創出対話への参加

1月25日に東京で第3回目の日米対話が開催され、ルース駐日米国大使、岡田副総理、経済産業省牧野副大臣、同五嶋審議官、同角野新規産業室長、北城日本IBM最高顧問他、JVCAからは安達会長が出席しました。午前の会議では、日米協力案件として経済産業省角野新規産業室長より、「日本の中堅ベンチャーキャピタリストの米国派遣」について提案がある等、活発な議論がなされました。

午後からは「イノベーション・企業の新たな展開」をテーマにシンポジウムが行われ、「ベンチャーキャピタルとアントレプレナーシップのエコシステム」をテーマとしたパネルディスカッションでは、JVCAから安達会長がパネラーとして参加しました。次回は年内に米国で開催される予定です。JVCAとしても引続き積極的に議論に参画してまいります。

（企画部）「APECイノベーションと貿易会議」への参加

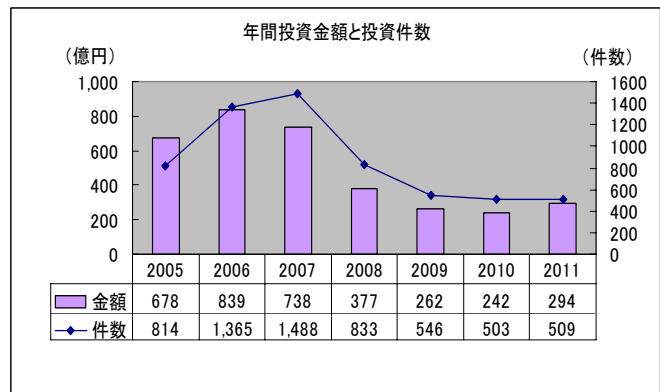
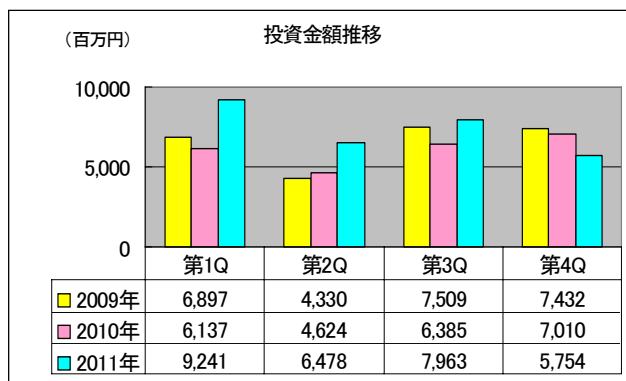
4月3～6日にシンガポールでAPEC21カ国・地域の政府関係者、貿易担当者、主要企業、ベンチャー企業、ベンチャーキャピタル、研究機関等約200名が参加し開催され、JVCAからは安達会長が経済産業省の要請で参加しました。本会議は、昨年11月にハワイで開催されたAPEC首脳会議において確認された「実効的、無差別的かつ市場主導型のイノベーション政策の推進」の具体的取り組みの第一歩とし、貿易の促進がオープンイノベーションに与え

る影響とそのビジネス環境作りに焦点を当てた、日本主導による国際会議です。会議では、イノベーションを起こすAbsorptive Capacity促進のための基盤づくり、クロスボーダー投資活性化のための環境整備等が議論されました。本会議の成果は、APEC貿易担当大臣会合（6月）及びAPEC首脳・閣僚会議（9月）にて報告・議論される予定です。安達会長はオープンイノベーション、クロスボーダー投資とM&A、域内貿易促進の為の技術シーズと市場（ニーズ）との能動的マッチング等についてプレゼンを行いました。

（調査・研究委員会）「2011年第4四半期（10月～12月）の投資動向調査」

アンケート回答社数38社の協力を得て第4四半期の投資実績を集計しました。第4四半期の投資金額は58億円で、この結果2011年の年間投資金額は294億円となりました。前年2010年の242億円と比較すると21%

の増加となり、過去最低だった昨年は上回りましたが、直近ピークの2006年の1/3の水準に留まっています。



JVCAからのお知らせ

1. 勉強会等のご案内

◆ JVCA定例勉強会

原則として月1回、VC会員・賛助会員を対象とした勉強会を開催しております。
直近で開催された定例勉強会は以下の通りです。

第76回定例勉強会 (2/23)

テーマ：「知っておくと便利！ベンチャーキャピタリスト～会計・税務・法務の最新知識～」

講師：新日本有限責任監査法人

公認会計士 小野 淳史 氏 公認会計士 植野 和宏 氏

公認会計士 平川 浩光 氏

第77回定例勉強会 (4/16)

テーマ：「IPO市場の活性化に向けた東証の次の一手！ ～マザーズ改革を
中堅・中小企業向けにも拡大」

講師：株式会社東京証券取引所 上場部 企画担当課長 林 謙太郎 氏

第78回定例勉強会 (5/17)

テーマ：「2011年度ベンチャー白書に見る最近の動向」

講師：財団法人 ベンチャーエンタプライズセンター

事務局長 黒田 啓征 氏

第79回定例勉強会 (5/22)

テーマ：「平成23年改正金融商品取引法の概要、金融監督に係る直近の動向、
及び特例業務届出者に係る届出手続きに関する留意事項について」

講師：西村あさひ法律事務所 弁護士 町田行人氏 弁護士 川本 周氏

2. 会員の入会

2月28日付 賛助会員 弁護士法人 クレア法律事務所

4月24日付 VC会員 イノベーション・エンジン(株)

4月24日付 賛助会員 木村・多久島・山口キャピタル法律事務所

現状の会員数 VC会員47社 賛助会員73社(名) 合計120社(名)

日本ベンチャーキャピタル協会 ニュースレター No.29

■発行日 平成24年6月1日

■発行 一般社団法人 日本ベンチャーキャピタル協会

■編集 JVCA企画部/事務局

〒169-0074 東京都新宿区北新宿2-21-1 新宿フロントタワー

TEL : 03-5937-0300 FAX : 03-5937-0301

E-mail : jimukyoku@jvca.jp URL : <http://www.jvca.jp/>